

福井県公安委員会 開催概要

令和8年2月27日開催 「定例公安委員会」

会議状況

1 事務概況報告

坂井警察署長から同署の事務概況等について報告があった。



2 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 薬物事犯の現状と令和7年中の検挙事例

県警察から、薬物事犯の現状と令和7年中の検挙事例について報告があった。

各委員から、「若者は、興味本位、安易な気持ちで薬物に手を出していると感じる。」
「特に大麻は、薬物乱用の入り口で、より危険な薬物に手を染める傾向があると言われおり、若年層の初犯率が高く乱用拡大している。」
「薬物が、インターネットで簡単に入手できてしまう社会環境を踏まえ、若年層に対する薬物乱用防止対策を徹底していただきたい。」
「薬物事犯の検挙人員が、年々増加傾向にあるので、警察として薬物の蔓延防止に力を入れていかななくてはならないと感じる。」
「大麻の検挙者のうち、約6割が若年層とのことであるので、低学年の頃から薬物の危険性に関する教育を行うことが重要だと思う。」
「今後、事件検挙に併せて、他機関との連携を強化し各種対策をとっていただきたい。」旨の発言があった。

3 個別決裁等

(1) 処分撤回通知書について

処分撤回通知書について説明を受け、これを決裁した。